



## 平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ワイズテーブルコーポレーション  
コード番号 2798 URL <http://www.vstable.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 兼 社長

(氏名) 金山 精三郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員

(氏名) 武本 尚子

TEL 03-5412-0065

四半期報告書提出予定日 平成25年10月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	6,743	0.7	165	△17.7	207	36.8	134	△30.4
25年2月期第2四半期	6,694	7.1	201	327.1	151	277.5	193	—

(注) 包括利益 26年2月期第2四半期 96百万円 (△52.1%) 25年2月期第2四半期 201百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	5,062.83	—
25年2月期第2四半期	7,337.48	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第2四半期	5,200	987	18.8	36,783.43
25年2月期	4,565	882	19.3	33,161.35

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 978百万円 25年2月期 882百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,512	△0.2	364	26.6	392	26.6	244	△52.2	9,194.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年2月期2Q	26,609 株	25年2月期	26,609 株
② 期末自己株式数	26年2月期2Q	— 株	25年2月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年2月期2Q	26,609 株	25年2月期2Q	26,375 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績等の見通しは、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと異なることがあります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

また、決算補足説明資料は、説明会開催後速やかに東京証券取引所ホームページ(東証上場会社情報サービス)及び当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) セグメント情報等 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、現政権の経済政策や金融緩和への期待感から、株価の回復や円安基調等、景気回復の兆しが見えつつも、欧州の財政不安や新興国における景気減速に対する懸念等により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続きました。

外食産業におきましては、消費マインドに一部回復の動きは見られるものの、一般消費者の低価格志向・節約志向は引き続き根強い上、競争の激化、原材料価格の高騰、「食」の安全・安心に対する社会的関心の高まりに伴い品質管理体制のより一層の強化が要求されるなど、業界内の環境は引き続き厳しい状況にあります。

このような状況の下、当社グループは、既存店舗の販売強化、FC加盟店数の拡大、新しい事業展開に向けての準備等を積極的に推進してまいりました。当第2四半期連結累計期間におきましては、カジュアルレストラン事業が引き続き業績に貢献しましたが、店舗閉店の影響や法人税等調整額の計上等により、売上高は6,743百万円（前年同期比0.7%増加）、営業利益は165百万円（同17.7%減少）、経常利益は207百万円（同36.8%増加）、四半期純利益は134百万円（同30.4%減少）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの状況は次のとおりとなっております。

#### ①XEXグループ

「XEX」をはじめとする高級レストラン事業でありますXEXグループにつきましては、サービスの強化や販路の拡大、コスト削減等により既存店舗の業績は堅調に推移いたしました。平成25年4月に直営店「The Kitchen Salvatore Cuomo ROPPONGI」を、同6月に直営店「LE CHOCOLAT DE H」をそれぞれ閉店し、それに伴うコストを計上いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の同グループの売上高は2,569百万円（前年同期比2.8%減少）、営業利益は110百万円（同40.8%減少）となりました。また、店舗数は直営店11店舗、FC店2店舗となりました。

#### ②カジュアルレストラングループ

カジュアルレストラングループにつきましては、FC店の展開と既存店舗の販売強化を行い、FC店として、平成25年4月に「SALVATORE CUOMO & BAR TENJIN」、同6月に「SALVATORE CUOMO & BAR SANNOMIYA」を出店いたしました。平成25年5月には、従来FC店であった「SALVATORE CUOMO & BAR NISHIARAI」及び「SALVATORE CUOMO & BAR KASHIWA」を譲り受け、直営店といたしました。また、直営店「PIZZA SALVATORE CUOMO SHONANDAI」を平成25年5月に閉店いたしました。なお、直営店「Soba GIRO」につきましては、平成25年8月に改装を行い、店舗名を「Soba & BAR An」に変更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の同グループの売上高は4,170百万円（前年同期比3.1%増加）、営業利益は536百万円（同51.3%増加）となりました。また、店舗数は直営店33店舗、FC店31店舗となりました。

#### ③その他

その他は、不動産賃貸事業等により構成されております。当第2四半期連結累計期間の同グループの売上高は3百万円（前年同期比41.6%減少）、営業損失は3百万円（前年同期は営業損失3百万円）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産の状態

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は2,286百万円となり、前連結会計年度末に比べ594百万円増加いたしました。これは主として、現金及び預金の増加495百万円等によるものであります。固定資産は2,914百万円となり、前連結会計年度末に比べ39百万円増加いたしました。これは主として、建物の増加52百万円、のれんの減少21百万円等によるものであります。

この結果、総資産は5,200百万円となり、前連結会計年度末に比べ634百万円増加いたしました。

#### ②負債の状態

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,706百万円となり、前連結会計年度末に比べ502百万円増加いたしました。これは主として、買掛金の増加140百万円、短期借入金の増加254百万円、未払金の増加136百万円等によるものであります。固定負債は1,505百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円増加いたしました。これは主として、資産除去債務の増加6百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は4,212百万円となり、前連結会計年度末に比べ529百万円増加いたしました。

#### ③純資産の状態

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は987百万円となり、前連結会計年度末に比べ105百万円増加いたしました。これは主として、四半期純利益の計上135百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は18.8%（前連結会計年度末は19.3%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度の期末残高と比較して495百万円増加し、1,098百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、325百万円の収入超過（前年同期は341百万円の収入超過）となりました。

これは、税金等調整前四半期純利益185百万円に減価償却費127百万円、のれん償却額21百万円、店舗閉鎖損失引当金の減少額△26百万円、為替差益△44百万円等の調整を加味した上で、売上債権の増加額△57百万円、仕入債務の増加額71百万円、未払金の増加額46百万円等があったことによるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、106百万円の支出超過（前年同期は636百万円の支出超過）となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出97百万円、敷金及び保証金の差入による支出27百万円等があったことによるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、242百万円の収入超過（前年同期は601百万円の収入超過）となりました。

これは、短期借入金の増加額100百万円、長期借入れによる収入430百万円、長期借入金の返済による支出273百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績を反映するとともに、下期については前回予想を据え置くこととし、平成25年4月17日に発表いたしました通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,349	403	374	227	8,559.45
今回修正予想 (B)	13,512	364	392	244	9,194.89
増減額 (B-A)	163	△38	18	16	—
増減率 (%)	1.2	△9.7	5.0	7.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成25年2月期)	13,538	287	310	512	19,333.00

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	603,206	1,098,674
売掛金	497,798	555,820
原材料及び貯蔵品	266,459	251,771
繰延税金資産	143,222	123,907
その他	194,624	260,187
貸倒引当金	△14,197	△4,249
流動資産合計	1,691,113	2,286,112
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,614,265	1,666,602
その他(純額)	183,582	203,950
有形固定資産合計	1,797,848	1,870,552
無形固定資産		
のれん	310,498	289,085
その他	60,260	58,049
無形固定資産合計	370,759	347,134
投資その他の資産		
敷金及び保証金	505,909	511,508
繰延税金資産	176,495	171,110
その他	36,759	37,003
貸倒引当金	△13,385	△23,194
投資その他の資産合計	705,778	696,427
固定資産合計	2,874,386	2,914,115
資産合計	4,565,500	5,200,227
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	571,583	711,933
短期借入金	647,200	901,930
未払金	579,782	716,323
未払法人税等	24,022	34,185
ポイント引当金	17,195	19,007
株主優待引当金	38,226	40,429
店舗閉鎖損失引当金	26,106	—
その他	299,710	282,674
流動負債合計	2,203,828	2,706,483
固定負債		
長期借入金	942,400	944,070
繰延税金負債	5,027	4,692

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産除去債務	365,877	372,571
その他	165,977	184,476
固定負債合計	1,479,281	1,505,811
負債合計	3,683,110	4,212,295
純資産の部		
株主資本		
資本金	830,375	830,375
資本剰余金	898,683	898,683
利益剰余金	△762,210	△627,494
株主資本合計	966,847	1,101,564
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12	△9
為替換算調整勘定	△84,444	△122,784
その他の包括利益累計額合計	△84,457	△122,794
新株予約権	—	8,870
少数株主持分	—	291
純資産合計	882,390	987,932
負債純資産合計	4,565,500	5,200,227

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
売上高	6,694,627	6,743,341
売上原価	5,591,007	5,624,650
売上総利益	1,103,620	1,118,690
販売費及び一般管理費	※1 902,345	※1 952,944
営業利益	201,274	165,746
営業外収益		
受取利息	279	246
協賛金収入	11,351	12,983
為替差益	—	44,597
その他	6,716	11,843
営業外収益合計	18,346	69,671
営業外費用		
支払利息	22,077	21,625
支払手数料	33,301	4,761
為替差損	1,588	—
その他	11,173	1,735
営業外費用合計	68,140	28,122
経常利益	151,481	207,295
特別利益		
保険差益	—	1,693
特別利益合計	—	1,693
特別損失		
固定資産除却損	—	1,429
減損損失	—	2,985
店舗閉鎖損失	21,172	19,178
特別損失合計	21,172	23,594
税金等調整前四半期純利益	130,308	185,394
法人税、住民税及び事業税	44,699	26,021
法人税等調整額	△119,653	24,364
法人税等合計	△74,953	50,385
少数株主損益調整前四半期純利益	205,262	135,008
少数株主利益	11,736	291
四半期純利益	193,526	134,716



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	205,262	135,008
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34	3
為替換算調整勘定	△3,357	△38,340
その他の包括利益合計	△3,391	△38,337
四半期包括利益	201,870	96,671
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	190,134	96,379
少数株主に係る四半期包括利益	11,736	291

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	130,308	185,394
減価償却費	124,378	127,746
減損損失	—	2,985
のれん償却額	10,706	21,413
貸倒引当金の増減額(△は減少)	17,150	△139
株主優待引当金の増減額(△は減少)	5,467	2,202
ポイント引当金の増減額(△は減少)	2,603	1,811
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	—	△26,106
受取利息及び受取配当金	△286	△249
支払利息	22,077	21,625
為替差損益(△は益)	1,588	△44,597
固定資産除却損	—	1,429
保険差益	—	△1,693
店舗閉鎖損失	21,172	—
売上債権の増減額(△は増加)	△86,230	△57,714
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,387	15,639
前払費用の増減額(△は増加)	△1,453	7,651
仕入債務の増減額(△は減少)	123,173	71,834
未払金の増減額(△は減少)	18,452	46,009
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,024	△15,832
その他	118,481	2,567
小計	501,179	361,979
利息及び配当金の受取額	286	273
利息の支払額	△20,645	△22,385
保険金の受取額	—	1,693
法人税等の支払額	△139,470	△16,029
営業活動によるキャッシュ・フロー	341,349	325,530
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	20,000	—
有形固定資産の取得による支出	△110,280	△97,380
有形固定資産の売却による収入	589	1,324
無形固定資産の取得による支出	△678	△2,612
貸付けによる支出	△234	—
貸付金の回収による収入	712	181
資産除去債務の履行による支出	—	△6,787
敷金及び保証金の差入による支出	△9,809	△27,584
敷金及び保証金の回収による収入	58,495	26,335
保険積立金の解約による収入	575	—
少数株主からの子会社株式取得による支出	△596,000	—

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
その他	100	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△636,531	△106,524
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△672,700	100,000
長期借入れによる収入	1,900,000	430,000
長期借入金の返済による支出	△615,704	△273,600
リース債務の返済による支出	△10,240	△13,746
財務活動によるキャッシュ・フロー	601,355	242,653
現金及び現金同等物に係る換算差額	992	33,808
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	307,166	495,467
現金及び現金同等物の期首残高	521,416	603,206
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 828,582	※1 1,098,674

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	XEX グループ	カジュアル レストラン グループ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,643,064	4,046,026	6,689,091	5,535	6,694,627	—	6,694,627
セグメント間の内部 売上高又は振替高	29,375	1,968	31,343	—	31,343	△31,343	—
計	2,672,439	4,047,995	6,720,435	5,535	6,725,970	△31,343	6,694,627
セグメント利益 又は損失(△)	186,020	354,715	540,736	△3,181	537,554	△336,279	201,274

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、コンサルティング事業、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△336,279千円には、セグメント間取引消去額1,916千円、各セグメントに配分していない全社費用△338,196千円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「カジュアルレストラングループ」のセグメントにおいて、株式会社SALVATORE CUOMO JAPANの株式を追加取得したこと及び同社を吸収合併したことによるのれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては、342,619千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	XEX グループ	カジュアル レストラン グループ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,569,652	4,170,457	6,740,109	3,231	6,743,341	—	6,743,341
セグメント間の内部 売上高又は振替高	788	16,261	17,049	—	17,049	△17,049	—
計	2,570,440	4,186,719	6,757,159	3,231	6,760,391	△17,049	6,743,341
セグメント利益 又は損失(△)	110,089	536,520	646,610	△3,647	642,962	△477,216	165,746

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△477,216千円には、セグメント間取引消去額514千円、各セグメントに配分していない全社費用△477,730千円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

金額的重要性が低いため、記載を省略しております。